

令和7年2月8日(土)付



「すずちゃんは、ねんちよ
うの ゆりぐみさんになつて
も、おしゃべりが できませ
ん。スプーンも うまく つ
かえません。 きゆうにな
いたり わらったり、かみつ
いたりすることも ありま
す。」



「すずちゃんののうみそ」の表紙
(竹山美奈子・文、三木葉苗・絵、
宇野洋太・監修、岩崎書店)

すずちゃんののうみそ (岩崎書店)

自閉スペクトラム症知って

え、すずちゃんママ。すずち
ゃんはどうしてゆりぐみさん
(年長)なのに、くつを自分
ではけないの? どうしてし
やべれないの?と、絵本の
作者のすずちゃんママには素
直で素朴な疑問がたくさん寄
はね、うまれたときから「の

うみそ」が、ちよつとだけ
みんなと ちがうからなんだ
って。おいしゃさんが いっ
ていたよ。」
幼くても正しい認識ができ
るように、自閉スペクトラム
症の特徴やすずちゃんの気持
ちを分かりやすく、丁寧に伝
えます。
すずちゃんママは娘の卒園
を前に、仲良く過ごした保育
園の子どもたちに「すずちや
んのなぞ(障害)」について
きちんとお話をしたと思

を さいでくれたこと、うま
くできないことがあつても
たもたしていても まつてい
てくれたこと、ひっかいちゃ
つても がまんして なかよ
くしてくれたこと。 わすれ
ないよ。ごめんね。そして、
ありがと。」
日本自閉症協会は2004
年、市民を対象に、自閉スペ
クトラム症者に対する意識調
査を実施しました。その中で、
約20%の人が自閉スペクトラ
ム症の原因を「心の病」と誤
って回答。子どもが幼稚園な
どで自閉スペクトラム症児と
一緒に過ごすことについては
20%程度が「不安である」と
答えていました。

読後、「ごめんね」という
ことは、どうしても心に引
つかります。障害のある人
と家族にそう言わせてしま
う社会。それは対等ではなく、
まだまだ未成熟だと言わざる
を得ません。
すずちゃんのような子ども
は、多様な生き方の価値を
教えてくれます。障害がある
人もない人も、互いを理解
し支え合うことで、共に生
きる社会は豊かになります。
誤解や偏見をなくするため
は、正しい知識と、一人一人
の個性や思いに目を向ける
ことが大切です。作品から、
自閉スペクトラム症の特性
や行動の背景、家族の心情を
知っていただけだからと思
います。
(島根県立大人間文化学部
准教授・水内豊和)

|| 土曜掲載 ||

避難所の子ども向け絵本

刺激を避け楽しい24冊

被災後の避難所で、子どもの支えになる絵本は？ 島根県立大松江キャンパス、松江市浜乃木7丁目 内の図書館「おはなしレストランライブラリー」の職員が、避難所に用意しておくのにお薦めの絵本のリストを作成した。刺激の強い作品を避け、楽しく読めるものを中心に選んだ。

(山口春絵)

ライブラリーには絵本や児童書など約2万2千冊の蔵書がある。災害時の子どもの居場所づくりを提案する家具・建具メーカーの帝国器材(東京都)に、避難所に置く絵本の選書を依頼され昨秋、司書2人と日本の近代文学、児童文学が専門の岩田英作副学長(松江キャンパス担当)が選んだ。選書のポイントは二つ。避難所には家族と死別した子どもがいる可能性があるため家族や死を描いた作品や過度の励まし、勇気づけをする作品は対象外に。感情を大きく揺さぶる絵本は避けた。次に、読み応えが軽く、子ども1人で読んでも、大人と一緒に読んでも楽しめる作品を選んだ。

そうして選んだ24冊を、おはなし絵本▽軽く笑えるユーモア絵本▽みんなで遊べる絵本 など六つに分類して「おはなしリスト」に



避難所での活用を想定して選んだ絵本。刺激の強い作品を避け、楽しく読めるものをお薦めだという。松江市浜乃木7丁目、島根県立大松江キャンパスおはなしレストランライブラリー

おはなしリスト

おはなし絵本

- からすのパンやさん(かこさとし作・絵、偕成社)
- ぐりとぐら(ながかりえ作、おおむらゆりこ絵、福音館書店)
- 100かいだてのいえ(いわいとしお作、偕成社)
- はらぺこあむし(エリック・カール作、もりひさし訳、偕成社)

からだを動かす絵本

- ぴょん(まつおかたつひで作・絵、ポプラ社)
- べんざんたいそう(高藤横作、福音館書店)
- 「だるまさん」シリーズ(かがくいひろし作、ブロンズ新社)
- おせんべやけたかな(こがようこ構成・文、降矢なな絵、童心社)

軽く笑えるユーモア絵本

- ポボンポボン(高島純作、光村教育図書)
- きょうはマラカスのひ(樋勝朋巳文・絵、福音館書店)
- りんごかもしれない(ヨシタケシンスケ作、ブロンズ新社)
- す〜べりだい(鈴木のりたけ作・絵、PHP研究所)

ほっこり昔話絵本

- ももたろう(松居直文、赤羽末吉画、福音館書店)
- スサノオ 日本の神話(飯野和好文・絵、バイインターナショナル)
- 三びきのこぶた(瀬田貞二訳、山田三郎画、福音館書店)
- おおきなかぶ(A・トルストイ再話、内田莉紗子訳、佐藤忠良画、福音館書店)

なるほど知識絵本

- ながれぼし(武田康男監修・写真、小杉みのり構成・文、岩崎書店)
- もしも地球がひとつのリングだったら(デビッド・J・スミス文、ステイプ・アダムス絵、千葉茂樹訳、小峰書店)
- 眠れなくなる宇宙のはなし(佐藤勝彦作、長崎訓子絵、講談社)
- 視覚ミステリーえほん(ウォルター・ウィック写真と文、林田康一訳、あすなる書房)

みんなで遊べる絵本

- きんぎょが にげた(五味太郎作、福音館書店)
- なぞなぞえほん(中川李枝子作、山脇百合子絵、福音館書店)
- しりとりにましよう! たべものあいいうえお(さいとうしのぶ作、リープル)
- これはのみのびこ(谷川俊太郎作、和田誠絵、サンリード)

りどぐら」(福音館書店)、世界各国で愛される「はらぺこあむし」(偕成社)などで、「よく知っている作品」という安心感を得られるようにした。

貸し出しの多い人気作や、読み聞かせの反応がいい絵本も加えた。「軽く笑えるユーモア絵本」にはユニークな形の滑り台や言葉遊びが面白い「す〜べりだい」(PHP研究所)、「みんなで遊べる絵本」には金魚を捜して楽しむ「きんぎょがにげた」(福音館書店)を取り上げた。

司書2人に被災経験は少なく、非常事態に直面した子どもたちの心情を想像しながら選書した。秦みのりさ

尾崎智子さん(48)は「物語の世界ではつらいことも一瞬忘れられる。身近な人の声で読み聞かせをしてもらうのも大事」と話した。リストは今後、イベントなどで紹介する予定。



「アルマの名前をせーんぶ書くと、アルマ・ソフィア・エンペランサ・ホセ・プーラ・カンテラ。ながすぎです。」
アルマは名前を書くときに、いつも枠からはみ出してしまいます。なぜこんなに名前が長いのかと父親に尋ねると、父親は「どれにもひとつひとつ、ものがたりがあるんだよ」と、由来を一つ一つ語り始めます。

「アルマの名前がながいわけ」の表紙 (フアナ・マルティネス・ニール・作、宇野和美・訳、ゴブリン書房)



化の影響で、フルネームには個人の名前に加えて父方と母方の姓が含まれ、フルネームが長くなる傾向があります。アルマもおじいさんやおばさん、ひいおばあさん、大おばさんの名前を由来に持つことで、家族の物語や歴史をその名に刻んでいるのです。最後にアルマが「アルマはどこからきたの?」と尋ねると、父親はこう答えます。「アルマは、パパがおまえのためにえらんだ、とっておき

アルマの名前がながいわけ (ゴブリン書房)

親子で語らう名前の由来



「アルマの名前がながいわけ」の一場面 (フアナ・マルティネス・ニール・作、宇野和美・訳、ゴブリン書房)

障害のある子の発達相談でも、名前に込めた親の夢が話題になることがあります。あ

准教授・水内豊和
|| 土曜掲載 ||

人の存在やアイデンティティを象徴する重要な要素。識別のためのラベルを超えた意味を持ち、人間の社会的な関係性や文化的背景、価値観を反映します。
日本の教育現場では小学校の授業や「2分の1成人式」といった活動を通じ、名前の由来を振り返ることがあります。子どもたちが自分の存在を見つめ直し、成長を振り返る機会になりますが、家庭環境が多様化する現代では、名前の由来をたどることがつらい経験となる場合もあります。
里親家庭で育つ子や保護者との離別や死別を経験した子どもは、複雑な感情を伴う場合があるからです。教師や支援者は配慮深く関わることを求められます。
この絵本が、親子で名前を語らうきっかけになるかもしれません。配慮は必要ですが、子どもが名前に込められた願いを深く理解して、自分自身の存在意義や未来を考えると、成長につながると思います。
父親は「高校球児だったの、子どもとキャッチボールをしたくて、この名前をつけました。しかし、障害児として生まれ、その夢がかなわない」と涙ながらに語りました。
私はその思いに寄り添いつつ、「ゴムまりを転がし合うところから始めませんか」と提案しました。そして、親子がいつまでも楽しそうにボール転がしてキャッチボールをする姿を見たとき、名前に込めた夢が新しい形でかなったように感じました。

セツの聞かせた物語

～八雲の名著でたどる足跡～

〈小泉 凡〉

この作品も『怪談』(1904年)所収の代表作の一つで、甲斐の国、山梨の物語。この物語は登場する八雲の首は、首が長く伸びるタイプではなく、抜けて飛び回る八雲の首の類いである。

「ろくろ首」

髪結いが物語の提供者に

るのは、雪女と同じく松江時代です。それはセツの髪結いだっただけの止体か、ろくろ首だっただけの止体か、という疑問が湧きます。

三つ目の前の幸王がコトを控えたのは、幸王が夜中に目を覚ましてみると、若いコトの首が枕から起き上がり、首だけが伸びてきた。幸王は驚き、コトの首を見ていると、コトの首がとてつもなく長く伸びていく首のついで、髪結いから遠く離れた部屋の行灯の油をみんな燃め、やがてまた枕の上に戻って、首はスッと縮まってしまった。

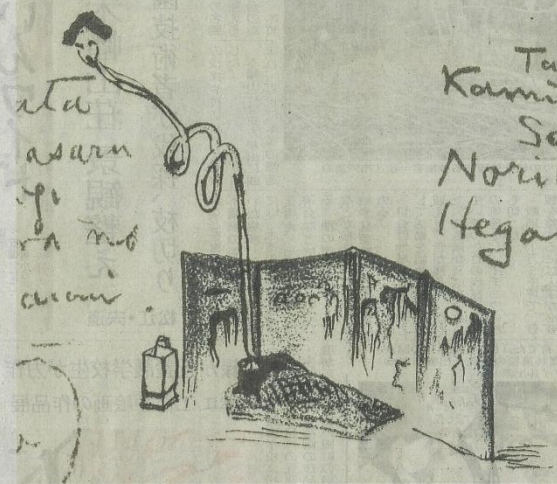
さて、「巡査が夜巻をく、さる家の庭の夜巻れた木から、胴体のない女の首がしきりと木の葉をついはんていけるのを見た。巡査はとっさに抜け駆けを見て、サヘルで毒打ちを食わされた。その首はコトの首が飛ぶように、素早く縮んで逃げたが、それがあの女髪結いの胸にた。

この都市伝説を踏襲した八雲は言います。(二)の髪結い(知られぬ日本の怪談)松江時代にセツを介して知った妖怪伝承の記憶を晩年の新宿で、別の原話を借りて、芸術としての魂が吹き込まれ、「文字」として再話されていく好例です。

なお、女髪結いが登場するのは18世紀後半の安永年間といわれますが、その後幕府は庶民が華美に流れる傾向を恐れての職業を弾圧するもの、文化文政年間(19世紀前半)以降は増加の一途をたどります。妖怪に名づけが行われ、妖怪を怖れる時代から、楽しむ時代への転換期が訪れたのも文化文政年間です。

「力ばかり(怪談)」という生まれ変わりをするマとする因縁話を八雲に伝えたのも、東京の市谷富久町時代のセツの髪結いさんでした。数少ない女性の専門職となった髪結いは、物語の提供者でもあったのです。

11月1日掲載



～あらすじ～
甲斐(かい)の国で、僧の回龍(かいりゅう)がきこりの家に泊まった。夜遅く、回龍が部屋に入ると横になっている男女5人に首がない。回龍はろくろ首のすみかにおびき寄せられたと悟り、胴体を外に突き落とした。夜明け頃、戻ってきた首たちは胴体がないのに怒り、飛びかかってきた。回龍は四つの首を退治したが、あるじの首がたもとにかみついて離れない。回龍は首をぶら下げたまま旅を続け、町で人殺しと疑われたが、奉行所で事情を話すと、ろくろ首に違いないとなり、死罪を免れた。『怪談』所収。

上にも小泉八雲が描いたろくろ首のイラスト(妖怪時評より)小泉八雲の提供

Atama naki Bakemono mari to
6 6 E
Mite odorokan Onaga Karada wo
Tsuka no mo ni Hani wo tsukawanu
6 6 E
Koba-koba warau Kuo no kawasa ya!
Nemidare no Naguri kamisoba?
Furi wakete hito no nishanai
6 6 E !! kam.





作者は、野生動物の保護に人生を捧げてきた動物学者です。彼は中央アメリカのベリーズという国で、大型ネコ科動物・ジャガーが虐殺されている状況に深い危機感を抱き、ジャガーを守るため、首相に直接意見を述べる機会を得ます。しかし、わずか15分という限られた時間で、ジャガーの保護区を設立することを説得しなければなりません。

「ジャガーとのやくそく」の表紙(アラン・ラビノヴィッツ/作、カティア・チエン/絵、美馬しょうこ/訳、あかね書房)



れど、ぼくのくちびるはうごかない。やっぱり、いつものように。なぜなら、ぼくには、どもりがあるから。なにかいおうとするたびに、あたまや からだが、どうしようもなく、ぶるぶる ぶるぶるしてしまっ。

吃音とは、話し言葉が滑らかに出来ない状態です。音を連発したり、引き伸ばしたり、音が出せずに言葉が途切れてしまうなど症状や程度に個人差があります。原因は特定

ジャガーとのやくそく (あかね書房)

動物とはつかえず話せる



「ジャガーとのやくそく」の一場面(アラン・ラビノヴィッツ/作、カティア・チエン/絵、美馬しょうこ/訳、あかね書房)

されておらず、全ての人に効果を発揮する治療法はありません。

小学校の特別支援学級で過ごしていた作者は「ぼくって、だめなの?」こわれているの

「ぼくには、わかる。動物たちには、ぼくの きもちが ちゃんと つたわっている。でも動物は、ことばをはなせない。ぼくのことばが でてこないのと おんなじように。」

よ。そして、動物をきずつけるのを やめさせる。」
「ぼくの 声を みつけられたら、ぼくが かわりに きみたちの 声をつたえるよ。」
「鳥根県立大人間文化学部 准教授・水内豊和」

土曜掲載